

会 議 概 要

会 議 名	令和7年度第1回平塚市博物館協議会		
開催日時	令和7年5月27日（火） 14時～15時30分		
会 場	平塚市博物館特別研究室		
出席者	委員5人（小倉会長、藤吉副会長、金子委員、広谷委員、山田委員） 事務局6人（社会教育部長、博物館長、学芸担当長、管理担当長、学芸担当主管、管理担当主管）		
議 題	1 報告事項について 2 令和7年度の事業について 3 その他		
公開・非公開	公開	傍 聴 者	1 人
【審議等概要】 1 報告事項について （1）令和6年度博物館活動状況について、次のような意見をいただいた。 - 科学系Vチューバーとコラボしたプラネタリウム投影プログラムは全国から集客できたようだが、アニメツーリズムや聖地巡礼で博物館が巡りの対象になったように博物館とポップカルチャーとの結びつきは今後重要になる。博物館の存在を知ってもらうきっかけになる面白い取り組みだった。 - 外部依頼事業数が多く驚いた。多くの時間や労力を費やしているようだが、職員のモチベーションを高めるためのインセンティブがあるとよい。 （2）令和6年度春期特別展について、次のような意見をいただいた。 - 博物館2階情報コーナーの「ポスト特別展」は特別展を観覧しそびれてもおおよその内容がわかり、大変よい取り組みだ。特別展は開催中も情報やモノが集まり充実していくもので、それらを常設展に反映できるような仕組みがあってほしい。特に今回の内容は常設展に反映されるとよいと考える。 - 子どもにとって難しい内容かと思ったが、子どもの入館者数が予想以上に多かった。人の営みを通して自分自身が社会に関わるという大事な視点から、今回の展示は学校教育の中でも十分に活用できると思うので、子どもの感想をより多く聞きたい。 - 展示を通して平塚の教育、保育、医療等の基礎を築いた立派な女性が沢山いたことを知ることができた。長年地元で活動してきた方々を大切にする博物館の姿勢を見せる形となって、地元の研究会・同好会と共催展示したことは素晴らしい。 （3）博物館こどもフェスタ2025について、次のような意見をいただいた。 - アンケートの回答数が少ない。小学校低学年が多いので、記入者に可愛いシールをあげる等の工夫でアンケート数を増やせるのではないか。 - 子ども達の楽しそうな声が聞こえ、楽しく過ごせるイベントはよいと感じた。来年度以降も工夫しながら開催してほしい。 （4）情報発信（ホームページ・YouTube・SNS）について、次のような意見をいただいた。 - 最近いろいろな博物館でも学芸員個人のプロフィール等を紹介しているが、学芸員が顔を出して個人の専門性を知ってもらうのは来館者と学芸員の距離が縮まりとてもよいと思うので検討してほしい。 2 令和7年度の事業について （1）2025平塚市博物館 夏のイベントについて、次のような意見をいただいた。 - 夏休みではなく一年間のイベント数かと思うほどの多さに驚いた。 3 その他 - 第2回は11月13日（木）14時から開催予定。			
問合せ先 （事務局）	平塚市教育委員会 社会教育部 博物館 管理担当 電話番号 0463-33-5111（代）		